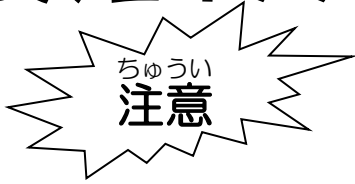


● 人エイクラをつくろう



ちゅうい
注意

ぜったい た
絶対に食べてはいけません

た やくひん は
食べられない薬品が入っています

やり方

(1) スポイトにA液をとり、B液に加えます。

いろいろな色のA液をB液に加えてみよう。

(2) あみですくって、水で洗いましょう。

(3) ブラックライトや太陽光(紫外線)を当ててから、暗い場所で見てみよう。

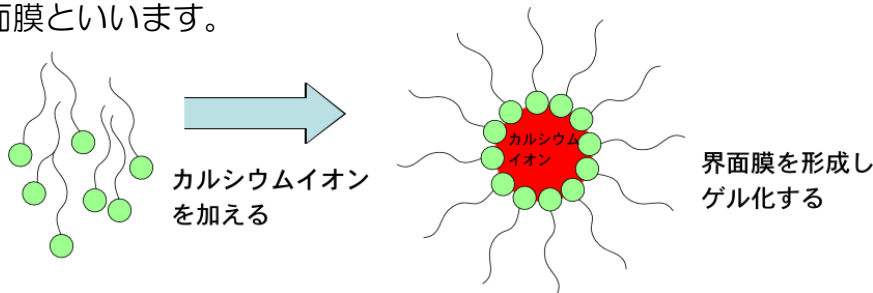
A液：水50mlにアルギン酸ナトリウム0.5gを溶かした溶液(1~2%水溶液)。

蛍光絵の具を入れて色をつけています。

B液：水100mlに塩化カルシウム20gを溶かした溶液。

説明

アルギン酸はカルボキシル基という手をもった砂糖のなかまです。カルボキシル基とカルシウムイオンの水溶液とのあいだで膜をつくるため、まるいイクラができます。このような膜を界面膜といいます。



参考

1) アルギン酸ナトリウム水溶液のかわりにCMC(カルボキシメチルセルロースナトリウム)の洗濯糊(ホーライ糊)が使用できます。CMC糊30~40mlに水酸化ナトリウム2粒を加えて使用します。

2) アルギン酸はこんにぶに多くふくまれます。また、アルギン酸は血中コレステロール値、血圧を下げる役目をはたします(とても健康にいい)。こんにぶをゆでて1昼夜おいた煮汁にはアルギン酸が多くとけ込むので、この煮汁を上記の実験に使用できます。

3) 塩化カルシウム水溶液のかわりに水取りぞうさんのような押入に入れる乾燥剤も使用できます。